



北信越地区スバルグループ



認証番号0006090

2023年度環境経営レポート

対象期間2023年4月1日～2024年3月31日



北信越地区スバルグループ

新潟スバル自動車株式会社
スバル信州株式会社
北陸スバル自動車株式会社

2024年7月1日改定

目次

【1】組織の概要	P 2
【2】対象範囲	P 3
【3】環境経営方針	P 4
【4】環境経営目標	P 5
【5】環境への取組み	
環境経営目標及び実績	P 6
環境経営計画及び取組み結果とその評価	P 9
その他環境保全への取組み	P 1 0
【6】環境関連法規などの遵守状況及び違反、訴訟等の有無	P 1 2
【7】代表者による全体の評価と見直し・指示	P 1 3
【8】次年度の環境への取組み	
次年度の環境経営目標	P 1 4
次年度の環境経営計画及び取組み	P 1 5



【1】組織の概要

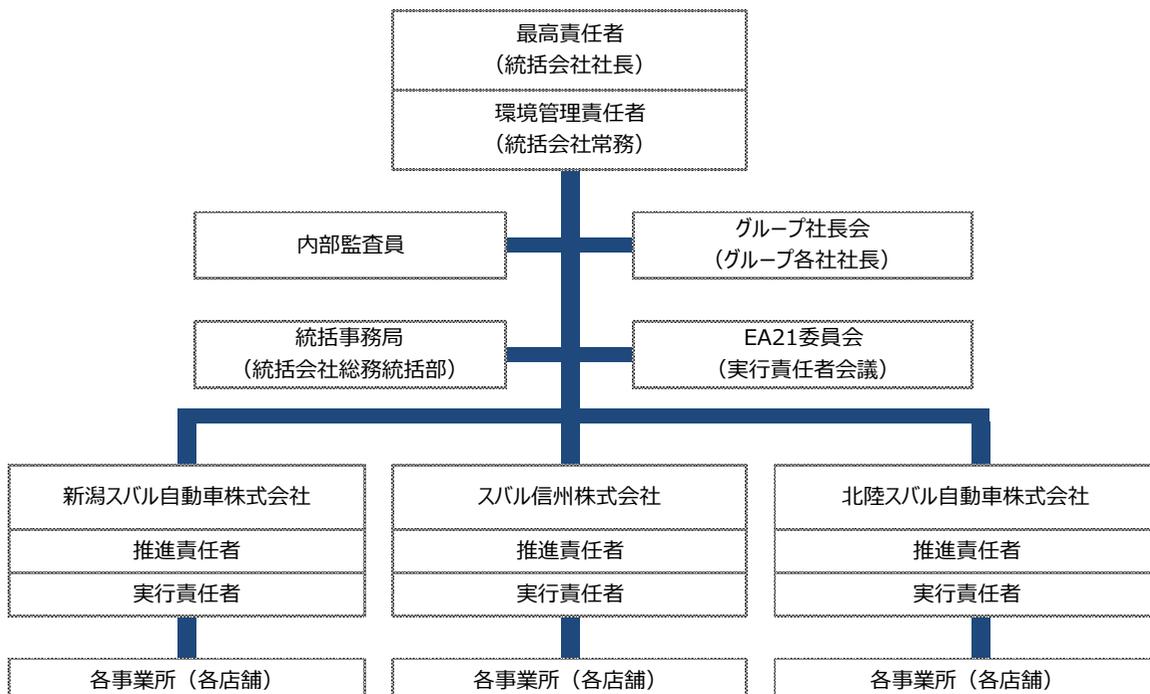
1. 北信越地区スバルグループ会社概要

信越・北陸地区の5県をカバーするスバル販売会社3社は、2009年4月新潟スバル自動車株式会社を統括会社とするグループ体制をスタートし、地域に密着した販売・アフターサービスをおこなっています。

私たちは、スバル車を通じてお客様に「安心と楽しさ」をご提供し、地域に愛されるNo. 1 企業を目指して従業員一同、取り組んでまいります。

事業内容	新車の販売／中古車の売買／自動車の整備・修理・钣金塗装・部品用品の販売／自動車保険業務／不動産賃貸業		
事業規模	≪北信越地区スバルグループ全体≫		
	売上高	31,401百万円	(2023年度)
	新車販売台数	6,554台	(2023年度)
	中古車販売台数	4,479台	(2023年度)
	自社工場钣金塗装処理台数	2,548台	(2023年度)
	従業員数	913人	(2024年3月現在)
	事業所数(店舗数)	44事業所	(2024年3月現在)
統括会社名	新潟スバル自動車株式会社		
所在地	〒950-1182新潟県新潟市西区山田2307番地		
事業規模	売上高	12,982百万円	(2023年度)
	新車販売台数	2,537台	(2023年度)
	中古車販売台数	1,871台	(2023年度)
	自社工場钣金塗装処理台数	2,232台	(2023年度)
	従業員数	347人	(2024年3月現在)
	事業所数(店舗数)	18事業所	(2024年3月現在)
事業会社名	スバル信州株式会社		
所在地	〒380-0928長野県長野市若里4-14-28		
事業規模	売上高	11,393百万円	(2023年度)
	新車販売台数	2,658台	(2023年度)
	中古車販売台数	1,645台	(2023年度)
	自社工場钣金塗装処理台数	316台	(2023年度)
	従業員数	277人	(2024年3月現在)
	事業所数(店舗数)	13事業所	(2024年3月現在)
事業会社社名	北陸スバル自動車株式会社		
所在地	〒921-8539石川県金沢市泉本町3丁目102番地		
事業規模	売上高	7,026百万円	(2023年度)
	新車販売台数	1,359台	(2023年度)
	中古車販売台数	963台	(2023年度)
	自社工場钣金塗装処理台数	0台	(2023年度)
	従業員数	289人	(2024年3月現在)
	事業所数(店舗数)	13事業所	(2024年3月現在)

2. EA21推進組織図



【2】対象範囲

■新潟スバル自動車株式会社■

事業所名 (店舗名)		所在地	TEL
本社 (下越業販課含む)	〒950-1182	新潟県新潟市西区山田2307	025-266-9131
本社黒埼店	〒950-1182	新潟県新潟市西区山田2307	025-266-9177
新潟海老ヶ瀬店	〒950-0813	新潟県新潟市東区大形本町5-18-18	025-271-5881
上越藤巻店 (上越業販課・カースポット上越含む)	〒943-0817	新潟県上越市藤巻9-15	025-524-4137
長岡店 (中越業販課含む)	〒940-1151	新潟県長岡市三和1-7-5	0258-36-2745
三条店 (中越業販課／三条オフィス含む)	〒955-0832	新潟県三条市直江町1-11-43	0256-32-4851
新発田店	〒957-0000	新潟県新発田市富塚1359	0254-32-5505
六日町店 (上越業販課／六日町オフィス含む)	〒949-6608	新潟県南魚沼市美佐島169	025-772-3226
佐渡佐和田店 (佐渡業販課含む)	〒952-1307	新潟県佐渡市東大通871	0259-52-3156
新潟昭和橋店	〒950-0908	新潟県新潟市中央区幸西2-4-12	025-247-7211
亀田店	〒950-0148	新潟県新潟市江南区東早通2-2-6	025-382-9300
G-PARK亀田	〒950-0150	新潟県新潟市江南区下早通柳田2-2-1	025-383-3811
カースポット長岡	〒940-1146	新潟県長岡市下条町字野々入807	0258-22-0911
カースポット新発田 (下越業販課／新発田オフィス含む)	〒957-0063	新潟県新発田市新栄町3-3-22	0254-32-5100
中古車卸センター (中古車課含む)	〒950-3304	新潟県新潟市北区木崎字尾山前802-5	025-386-3455
豊栄部品センター	〒950-3304	新潟県新潟市北区木崎字尾山前802-5	025-386-2944
豊栄钣金塗装センター	〒950-3304	新潟県新潟市北区木崎字尾山前802-5	025-388-7000
長岡钣金塗装センター	〒940-1151	新潟県長岡市三和1-6-8	0258-88-0500

■スバル信州株式会社■

事業所名 (店舗名)		所在地	TEL
長野若里店 (本社含む)	〒380-0928	長野県長野市若里4-14-28	026-226-3188
稲田店	〒381-0042	長野市稲田1-13-28	026-259-3355
中野店 (長野経路/中野オフィス含む)	〒383-0015	長野県中野市吉田87-1	0269-22-7411
千曲店 (長野経路/千曲オフィス含む)	〒387-0012	長野県千曲市桜堂569-1	026-272-4613
上田店 (カースポット上田含む)	〒386-0015	長野県上田市常入1122-12	0268-27-2115
〃 (上田小諸経路課/上田オフィス含む)	〒386-0015	長野県上田市常入1122-12	0268-27-2115
〃 (部品センター含む)	〒386-0015	長野県上田市常入1122-12	0268-22-3948
小諸店 (上田小諸経路課/小諸オフィス含む)	〒384-0055	長野県小諸市柏木201	0267-23-1717
松本村井店 (G-PARK松本含む)	〒399-0035	長野県松本市村井町北2-8-40	0263-58-2242
〃 (松本経路課/松本オフィス含む)	〒399-0035	長野県松本市村井町北2-8-40	0263-58-2242
松本インター店	〒390-0852	長野県松本市島立304-8	0263-40-2000
諏訪店 (諏訪伊那経路課/諏訪オフィス含む)	〒392-0012	長野県諏訪市四賀941-1	0266-52-0533
伊那店 (諏訪伊那経路課/伊那オフィス含む)	〒399-4431	長野県伊那市西春近2438-1	0265-72-6135
カースポット長野	〒381-2205	長野県長野市青木島町大塚325	026-254-6366
カースポット佐久	〒385-0051	長野県佐久市中込3639-5	0267-64-8633
長野テックセンター (経路特販課/長野オフィス含む)	〒381-2207	長野県長野市大橋南大通り800	026-283-3155
〃 (長野钣金センター含む)	〒381-2207	長野県長野市大橋南大通り800	026-284-1060
〃 (ユーカーロジスティクスセンター含む)	〒381-2207	長野県長野市大橋南大通り800	026-474-2654

■北陸スバル自動車株式会社■

事業所名 (店舗名)		所在地	TEL
本社	〒921-8539	石川県金沢市泉本町3-102	076-241-5121
金沢本店 (石川経路センター含む)	〒921-8539	石川県金沢市泉本町3-102	076-241-5122
金沢西店 (G-PARK金沢含む)	〒920-8201	石川県金沢市鞍月東1-60	076-239-1601
白山店	〒924-0032	石川県白山市村井町1624-1	076-277-4181
小松店	〒923-0964	石川県小松市今江町4-25	0761-23-1236
羽咋店	〒925-0044	石川県羽咋市新保町下137-2	0767-22-2117
富山本店 (富山経路センター含む)	〒930-0996	富山市新庄本町2-9-89	076-451-8516
〃 (カースポットとやま含む)	〒930-0996	富山市新庄本町2-9-89	076-452-1667
富山インター店	〒939-8214	富山県富山市黒崎字寺田割360-1	076-494-8333
高岡店	〒933-0838	富山県高岡市北島378-1	0766-23-2292
魚津店	〒937-0041	富山県魚津市吉島字四十田4181	0765-24-5021
砺波店	〒939-1328	富山県砺波市大辻625	0763-33-3231
福井本店 (福井経路センター含む)	〒910-0843	福井県福井市西開発4-201	0776-54-3456
福井ハーモニーホール前店	〒918-8152	福井県福井市今市町38-3	0776-38-3550
〃 (カースポットふくい含む)	〒918-8152	福井県福井市今市町38-3	0776-38-7757



北信越地区スバルグループ 環境経営方針



基本理念

恵まれた自然環境を次世代に残すことが私たちの果たす役割であることを常に考え、環境と調和のとれた企業活動で地域社会に貢献します。

また、スバル車を通じてお客様に「安心とゆしさ」を提供し、地域に愛されるNo.1企業を目指します。



基本方針

自動車および部品の販売、整備・修理・保険業務に関する事業活動で環境との関わり合いを考え、環境保全につながる以下の活動を積極的に推進します。

1. 事業活動の全領域で、省資源、省エネルギー（CO₂削減を含む）、リサイクル、公害防止に配慮した活動をおこないます。
2. 環境汚染を未然に防止すると共に、環境マネジメントシステムと環境パフォーマンスが継続的に改善できるように推進します。
3. 適用する環境関連の法規制や条例、当グループが同意するその他の要求事項を遵守します。
4. 特に次の環境保全の重要項目に対して、環境経営目標を設定して取組み、必要があれば見直しをおこないます。
 - ① 省資源・省エネルギーを推進する（水使用量、紙使用量、電気使用量、燃料使用量）
 - ② 廃棄物の排出を抑制し、また適正に処理する（一般廃棄物および産業廃棄物排出量の削減）
 - ③ 化学物質の管理を強化する（PRTR法関連、VOC対策）
 - ④ 拠点周辺の美化を積極的におこない、地域の環境保全に貢献する
 - ⑤ お客様のお車の点検整備をサポートし、公害防止と省エネルギーを推進する（点検パックの訴求）
5. この環境経営方針をグループの全社員に周知し、環境経営を推進します。

2023年4月1日

北信越地区スバルグループ

統括会社 新潟スバル自動車株式会社

代表取締役 小島 敦

【4】環境経営目標

2023年度環境経営目標

項目	単位	事業会社名	基準値	目標値			
			2022年度実績	2023年度	2024年度	2025年度	
二酸化炭素排出量	kg-CO2	新潟	1,506,500.9	1,463,593.6	1,456,275.6	1,448,994.2	
		信州	1,004,938.6	1,079,157.8	1,073,762.0	1,068,393.2	
		北陸	1,427,486.6	1,458,300.2	1,451,008.7	1,443,753.7	
		計	3,938,926.1	4,001,051.6	3,981,046.3	3,961,141.1	
電気使用量の削減	kWh	新潟	1,654,326.0	1,637,782.7	1,629,593.8	1,621,445.9	
		信州	1,198,870.1	1,186,881.4	1,180,947.0	1,175,042.3	
		北陸	1,821,756.4	1,803,538.8	1,794,521.1	1,785,548.5	
		計	4,674,952.5	4,628,203.0	4,605,062.0	4,582,036.7	
燃料	ガソリン使用量の削減	L	新潟	187,516.1	185,640.9	184,712.7	183,789.2
			信州	149,691.7	148,194.8	147,453.8	146,716.6
			北陸	210,657.9	208,551.3	207,508.5	206,471.0
			計	547,865.7	542,387.0	539,675.1	536,976.7
	軽油使用量の削減	L	新潟	20,348.2	20,144.7	20,044.0	19,943.7
			信州	40,365.0	39,961.4	39,761.6	39,562.8
			北陸	16,583.6	16,417.7	16,335.6	16,253.9
			計	77,296.8	76,523.8	76,141.2	75,760.5
	灯油使用量の削減	L	新潟	49,604.0	49,108.0	48,862.4	48,618.1
			信州	14,780.1	14,632.2	14,559.1	14,486.3
			北陸	1,546.6	1,531.1	1,523.4	1,515.8
			計	65,930.6	65,271.3	64,945.0	64,620.2
	LPG使用量の削減	kg	新潟	3,459.8	3,425.2	3,408.1	3,391.0
			信州	3,199.4	3,167.4	3,151.6	3,135.8
			北陸	65.6	65.0	64.6	64.3
			計	6,724.8	6,657.6	6,624.3	6,591.2
都市ガス使用量の削減	Nm3	新潟	36,256.8	35,894.2	35,714.7	35,536.2	
		信州	18,913.0	18,723.9	18,630.3	18,537.1	
		北陸	0.0	0.0	0.0	0.0	
		計	55,169.8	54,618.1	54,345.0	54,073.3	
上水使用量の削減	m3	新潟	11,326.0	11,212.7	11,156.7	11,100.9	
		信州	7,069.0	6,998.3	6,963.3	6,928.5	
		北陸	6,530.4	6,465.1	6,432.8	6,400.6	
		計	24,925.4	24,676.1	24,552.8	24,430.0	
OA紙使用量の削減	kg	新潟	13,757.1	13,619.5	13,551.4	13,483.7	
		信州	8,410.5	8,326.4	8,284.8	8,243.3	
		北陸	9,317.7	9,224.5	9,178.4	9,132.5	
		計	31,485.3	31,170.4	31,014.6	30,859.5	
PRTR対象化学物質 ／トルエン使用量の削減（原単位）	g/台	新潟	2.4	2.4	2.4	2.4	
		信州	155.9	154.3	153.6	152.8	
		北陸	0.0	0.0	0.0	0.0	
		計	39.0	38.6	38.4	38.2	
PRTR対象化学物質 ／キシレン使用量の削減（原単位）	g/台	新潟	0.2	0.2	0.2	0.2	
		信州	25.9	25.6	25.5	25.3	
		北陸	0.0	0.0	0.0	0.0	
		計	6.3	6.3	6.2	6.2	
事業系一般廃棄物 ／単純焼却・最終処分排出量の削減	t	新潟	458.0	45.3	45.1	44.9	
		信州	28.7	28.5	28.3	28.2	
		北陸	22.4	22.2	22.1	21.9	
		計	509.2	96.0	95.5	95.0	
産業廃棄物 ／単純焼却・最終処分排出量の削減	t	新潟	182.3	180.5	179.6	178.7	
		信州	123.1	122.2	121.6	121.0	
		北陸	78.5	77.7	77.3	77.0	
		計	383.9	380.4	378.5	376.6	
有益項目	新車時車検付点検バック付保率の向上 （登録車＋軽乗用）※1	%	新潟	90.1	90.6	91.1	91.6
			信州	84.2	84.7	85.2	85.7
			北陸	80.4	80.9	81.4	81.9
			計	84.7	85.2	85.7	86.2
	車検時点検バック付保率の向上 （登録車＋軽乗用）※2	%	新潟	67.7	68.7	69.7	70.7
			信州	60.3	61.3	62.3	63.3
			北陸	62.7	63.7	64.7	65.7
			計	63.7	64.7	65.7	66.7

1. 目標設定の考え方：2023年度は前年実績より1%削減、2024・2025年度は前年度目標より0.5%削減で目標を策定いたしました。

※1. 有益項目の新車時車検付点検バック付保率の向上は、2022年度の実績を基準に、1年間に0.5%向上を目標とし、3年間の目標を策定しました。

※2. 有益項目の車検時点検バック付保率の向上は、2022年度の実績を基準に、1年間に1.0%向上を目標とし、3年間の目標を策定しました。

2. 電力CO2排出係数（2022年度調整後排出係数） □新潟スバル：東北電力0.47100（kg-CO2/kWh）

□スバル信州：中部電力0.4590（kg-CO2/kWh） □北陸スバル：北陸電力0.5140（kg-CO2/kWh）

【5】環境への取組み

1.2023年度環境経営目標及び実績

＜目標達成の評価基準＞

- ◎・・・目標を大幅に達成（5%以上削減、若しくは5%以上向上）できたもの
- ・・・目標を達成できたもの
- ×・・・目標を達成できなかったもの

1) 電気使用量【単位：kWh】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	1,637,782.7	1,824,827.0	-11.4%	×
スバル信州	1,186,881.4	1,209,812.2	-1.9%	×
北陸スバル	1,803,538.8	1,854,679.5	-2.8%	×
グループ計	4,628,203.0	4,889,318.7	-5.6%	×

2023年度は6事業所の整備工場冷暖房化による設備増強および猛暑による電気使用量が増加しました。

引き続き効率的な業務の習慣化・定着化など働き方改革を継続、稼働時間削減と冷暖房設備の温度管理の徹底、電気使用量の見える化などを推進し、電気使用量削減を図ります。

2) 燃料

① ガソリン使用量【単位：L】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	185,640.9	177,089.3	4.6%	○
スバル信州	148,194.8	142,625.3	3.8%	○
北陸スバル	208,551.3	203,958.9	2.2%	○
グループ計	542,387.0	523,673.5	3.5%	○

② 軽油使用量【単位：L】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	20,144.7	17,011.8	15.6%	◎
スバル信州	39,961.4	39,779.6	0.5%	○
北陸スバル	16,417.7	14,157.6	13.8%	◎
グループ計	76,523.8	70,949.0	7.3%	◎

③ 灯油使用量【単位：L】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	49,108.0	45,678.8	7.0%	◎
スバル信州	14,632.2	13,280.4	9.2%	◎
北陸スバル	1,531.1	929.9	39.3%	◎
グループ計	65,271.3	59,889.1	8.2%	◎

④ LPG使用量【単位：kg】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	3,425.2	3,354.2	2.1%	○
スバル信州	3,167.4	1,153.6	63.6%	◎
北陸スバル	65.0	17.0	73.9%	◎
グループ計	6,657.6	4,524.8	32.0%	◎

⑤ 都市ガス使用量【単位：Nm³】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	35,894.2	32,318.0	10.0%	◎
スバル信州	18,723.9	18,425.0	1.6%	○
北陸スバル	-	-	-	-
グループ計	54,618.1	50,743.0	7.1%	◎

来店型入庫や店頭納車などの店頭営業の取組みが定着し、ガソリン・軽油の使用量の削減ができました。

また、整備工場冷暖房設備導入により暖房設備「ジェットヒーター」の使用が減った結果、灯油使用量の削減ができました。

引き続き効率的な業務の習慣化・定着化など働き方改革の推進や省エネタイプ設備への切替により、少しでも環境負荷を低減するように取組んでまいります。

3) 二酸化炭素排出量【単位：kg-CO2】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	1,463,593.6	1,115,175.8	23.8%	◎
スバル信州	1,079,157.8	1,066,231.1	1.2%	○
北陸スバル	1,458,300.2	1,466,350.9	-0.6%	×
グループ計	4,001,051.6	3,647,757.8	8.8%	◎

※電力CO2調整排出係数_2022年度値使用

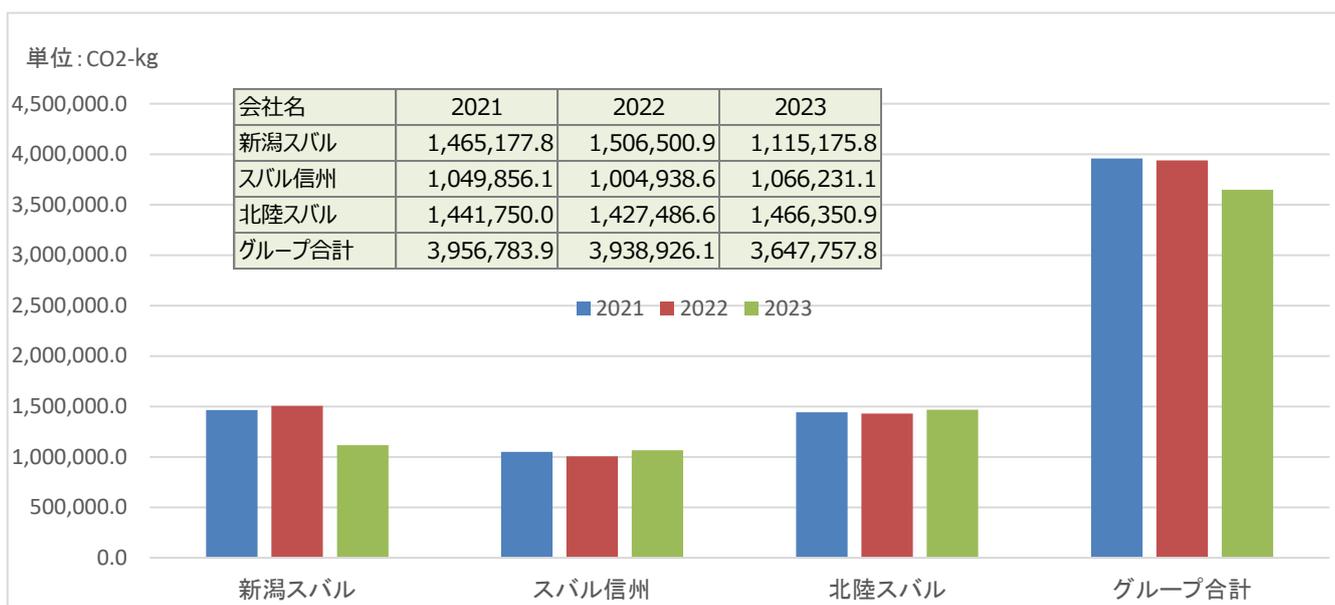
新潟スバル：東北電力0.4710、スバル信州：中部電力0.4590、北陸スバル：北陸電力0.5140（単位：kg-CO2/kWh）

CO2フリー-電力を2023年11月より新潟の15事業所で活用、更に2024年2月より新潟の2事業所で活用をスタート。

また、化石燃料使用量の削減ができたことで二酸化炭素排出量の大幅な削減ができました。

引き続き不要な電気・空調はOFFにするなど設備稼働時間を削減し、少しでも環境負荷の低減を図り持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■ 2021年度～2023年度の二酸化炭素排出量の推移 ■



4) 上水使用量【単位：m³】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	11,212.7	12,421.0	-10.8%	×
スバル信州	6,998.3	7,098.0	-1.4%	×
北陸スバル	6,465.1	5,306.8	17.9%	◎
グループ計	24,676.1	24,825.8	-0.6%	×

一部事業所で震災の影響および給水設備老朽化により水道管損傷が発生し使用量が増加いたしました。

バケツの活用・ホースにストッパー付きノズルの取付けや省エネ型の門型自働洗濯機の導入による節水を推進してまいります。

5) OA紙使用量【単位：kg】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	13,619.5	12,742.8	6.4%	◎
スバル信州	8,326.4	8,007.8	3.8%	○
北陸スバル	9,224.5	8,798.5	4.6%	○
グループ計	31,170.4	29,549.1	5.2%	◎

Web会議の開催が促進され、ペーパーレス化が定着したこと、情報共有に関わる管理業務の文書電子化が進んだことが削減に繋がりました。引き続き、日頃からできる、両面印刷やミスプリントの削減を行ってまいります。

6) PRTR対象化学物質使用量

① トルエン使用量【単位：g/台】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	2.4	0.4	85.1%	◎
スバル信州	154.3	223.1	-44.6%	×
北陸スバル	-	-	-	-
グループ計	38.6	28.0	27.5%	◎

② キシレン使用量【単位：g/台】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	0.2	0.0	100.0%	◎
スバル信州	25.6	43.2	-68.7%	×
北陸スバル	-	-	-	-
グループ計	6.3	5.4	14.4%	◎

・低臭気が排気臭を大幅に低減が期待できることから新潟スバル豊栄钣金塗装センターおよび長岡钣金塗装センターで水性塗料を導入。

・塗料購入先から環境負荷の低い溶剤の情報収集を行って、殆どトルエン・キシレンが含まれていない塗料を採用しています。塗料以外の仕入れ溶剤は、含有量の少ない洗浄用シンナー、パテ、サフェーサー等の製品を使用し、削減に努めます。

・PRTR法対象化学物質の取扱量を的確に把握し、適切に維持管理と情報収集に努めてまいります。

7) 廃棄物排出量

① 事業系一般廃棄物排出量【単位：t】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	45	43	5.6%	◎
スバル信州	28	28	1.6%	○
北陸スバル	22	22	-0.1%	×
グループ計	96	93	3.1%	○

② 産業廃棄物排出量【単位：t】

会社名	目標	実績	削減率	評価
新潟スバル	180.5	156.7	13.2%	◎
スバル信州	122.2	126.3	-3.4%	×
北陸スバル	77.7	72.9	6.2%	◎
グループ計	380.4	355.9	6.4%	◎

売上高の増加に伴い事業系一般廃棄物で可燃ごみ処理量、産業廃棄物で廃プラスチック・廃金属くずが増加。引き続き分別を徹底しリサイクルの促進に努めてまいります。

8) 有益項目

① 新車時車検付点検パック付保率【単位：％】

会社名	目標	実績	達成率	評価
新潟スバル	90.6	93.0	102.6	○
スバル信州	84.7	83.9	99.1	×
北陸スバル	80.9	84.2	104.1	○
グループ計	85.2	85.2	100.0	○

② 車検時点検パック付保率【単位：％】

会社名	目標	実績	達成率	評価
新潟スバル	68.7	67.0	97.5	×
スバル信州	61.3	59.4	96.9	×
北陸スバル	63.7	63.0	98.9	×
グループ計	64.7	63.2	97.7	×

新車時車検付点検パックは高い付保率となっています。一方、車検時点検パックは、定期点検のお得なセット料金のメリットをお客様に伝えきれなかったことが要因です。

お客様の車を定期的に点検を行い、良好な状態でお乗りいただく事で燃費の向上にも繋がります。引き続き確実な点検を行い、お客様には安心感と、環境負荷の低減につながるメリットをお伝えして、ご加入者を増やしてまいります。

2.環境経営計画及び取組み結果とその評価

環境経営計画	取組み項目	取組み結果	評価
1.電力使用量の削減	社員の働き方改革。時間短縮による退社時間を早める	時間外は対前年比106.6% 8905Hの増（前年134,194H⇒当年143,099H）	△
	業務プロセス改善（業務の平準化・二人作業の推進）	業務の平準化、二人作業等の取組みは進んでいる	△
	空調温度の適正管理および空調室内機フィルターの定期清掃	定期的に実施した	△
2.ガソリン・軽油使用量の削減	店頭営業の推進（社用車、営業車の運行削減と効率化）	店頭営業の取組みは進んでいる	○
	アイドリングストップの推進、エコドライブの実践	エコドライブ及び交通事故防止の観点から安全運転を横行するよう啓蒙活動を行った	○
3.灯油使用量の削減	社員の働き方改革。時間短縮による退社時間を早める	時間外は対前年比106.6% 8905Hの増（前年134,194H⇒当年143,099H）	○
	業務プロセス改善（業務の平準化・二人作業の推進）	業務の平準化、二人作業等の取組みが進んでいる	○
	空調温度の適正管理および空調室内機フィルターの定期清掃	定期的に実施した	○
4.LPガス・都市ガス使用量の削減	社員の働き方改革。時間短縮による退社時間を早める	時間外は対前年比106.6% 8905Hの増（前年134,194H⇒当年143,099H）	○
	空調温度の適正管理および空調室内機フィルターの定期清掃	定期的に実施した	○
5.上水使用量の削減	洗車機の有効利用による水使用抑制	洗車時の無駄な水使用を抑制	△
	前年使用量との比較による漏れ確認	確認継続	○
6.OA紙使用量の削減	電子文書の使用拡大、会議資料のペーパーレス化の促進	T V・W e b会議でのペーパーレス化が定着している	○
	両面・集約コピーの促進	両面・集約コピー等を積極的に行っている	○
7.化学物質使用量の削減	PRTR法対象物質の取扱量を適格に把握し、適正管理に努める	取扱量・適正管理を行ったが、塗装工程の増加により増加した	○
	作業精度向上と再修理撲滅による生産性改善	作業精度向上と再修理撲滅に努めたが塗装工程増加により増加した。	○
8.環境有益項目	商談時の見積もり提示	商談時の全数提案を行った	○
	営業・サービスそれぞれから複数回提案実施	営業とサービスで連携し提案に努めた	△

※計画達成評価基準

【○】取組みがされている、【△】一部取組まれていない、【×】全く取組んでいない

3.その他環境保全への取組み

「一つのいのちプロジェクト」の活動

■ AED講習会実施 ■

各事業所にAED設置とAEDマップに登録。一般公開を行い、地域社会に貢献できるよう取り組みを行いました。また、いざというときに備え、AED講習会も実施いたしました。



■ 水辺の事故ゼロを目指す取り組み ■

水辺の事故ゼロを目指す、日本ライフセービング協会柏崎ライフセービングクラブへ車両貸与を行いました。柏崎市の海岸を中心にビーチパトロールを行う支援を行いました。



■ 自然と人間社会の共生 ■

脱炭素社会の実現及びSDGsの達成に向けて、長野県下高井郡山ノ内町と包括連携協定を締結しました。長野県下高井郡山ノ内町は自然と人間社会の共生への取り組みを続けています。北信越地区スバルグループは豊かな自然と美しい景観を未来の子供たちに引き継ぐという山ノ内町の考えに共感し同町との本包括連携協定を締結しました。



3.その他環境保全への取組み

お客様へ安心と安全をご提供するために、従業員はスキルアップを図っております。

■コンプライアンス遵守・地域貢献■

自動車整備工場や钣金塗装工場では、適用される環境関連法令が複数あります。整備工場を管理する上では法令への理解が必要不可欠です。工場責任者は、勉強会を行い理解を深めております。産業廃棄物適正管理能力検定3級資格を取得し88名が合格。適切な管理体制を図っています。また、毎月1回の近隣道路のゴミ拾い、事故に備えて緊急時の対応テスト、消防訓練など多くの従業員が参加して、継続的に取り組んでおります。



■社員のスキルアップ カーライフアドバイザー■

日頃からお客様に信頼され、お車の事は何でもお任せ頂けるカーライフアドバイザーを目指して、商品勉強や商談スキルの向上を目的とした勉強会を実施しております。

また、日々の勉強会の成果を披露する場として、全国の予選会を勝ち抜いて出場できる『全国スバルセールスコンテスト』を目指し、スキルアップを図っております。



■社員のスキルアップ サービスエンジニア■

お車の整備を行う際には、問診と原因の特定が大切になります。そのため、サービスエンジニアは技術はもちろん、お客様対応のスキルアップを図り高いレベルの整備を行える様に努力しております。

当グループでは、定期的な若手社員を中心とした勉強会を行い『全国技術コンクール』への出場を目指してスキルアップを図っております。



【6】環境関連法規などの遵守状況及び違反、訴訟等の有無

1. 適用される主な環境関連法規等

No.	主な環境関連法規等の名称
1	省エネ法
2	水質汚濁防止法
3	下水道法
4	浄化槽法
5	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
6	使用済自動車の再資源化等に関する法律
7	フロン排出抑制法
8	特定家庭用機器再商品化法、小型家電リサイクル法
9	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法（PCB廃棄物特措法）
10	騒音規制法
11	振動規制法
12	悪臭防止法
13	公害防止協定書
14	特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR法）
15	労働安全衛生法
16	消防法、火災予防条例
17	一般高圧ガス保安規則
18	県、市町村公害防止条例等

2. 適用される主な環境関連法規等の遵守状況を確認した結果

自己評価した結果、環境関連法令等への違反はありません。
また、関係当局より違反等の指摘もありません。

【7】代表者による全体の評価と見直し・指示

1. 新潟スバル自動車株式会社 推進責任者の評価

- ・当社は化石燃料を減らし省エネに繋がるエネルギーシフトに取り組んでいます。整備工場冷暖房化に伴う電気式冷暖房設備増強により電気使用量は増加したものの、CO2フリー電力を2023年11月より15事業所で活用、2024年2月より2事業所を追加し、二酸化炭素排出量の大幅な削減ができました。
- ・今年度の業績は新車販売台数、車検・定期点検入庫台数が減少したものの売上高は前年を上回りました。また、各売上部門の時間外総労働時間も売上高に比例し増加した結果となりました。
- ・自動車燃料の使用量は、来店型店舗営業の取組みが定着した結果、削減ができました。
- ・引き続き働き方改革を継続し、業務の平準化や効率化を図り、環境負荷低減に取り組んでまいります。

2. スバル信州株式会社 推進責任者の評価

- ・年度の二酸化炭素排出量削減は目標を達成する事が出来たが、電気、上水、化学物質、産廃、点検パック付保率の5項目で目標未達となってしまった。
 - ・昨年度まで2年連続で未達となっていたLPガスについては今年度は達成する事が出来た。
 - ・上水は3年連続での未達となっているが達成まであと僅かであった。伊那店改修を含めて次年度は達成に向けて取り組んでいく。
- また化学物質についても板金センターを閉鎖したので次年度以降は達成となる見通し。
- ・電気については夏場の高温対策の為に使用量は増加傾向にあり、無駄を省く取り組みを強化して行く。

3. 北陸スバル自動車株式会社 推進責任者の評価

- ・ポイントとして、電気使用量については社員の労働環境改善に向けて全店舗サービス工場空調設備を導入したことに加え、昨今の猛暑も加わり目標未達となったが、引き続き節電の意識はしていきたい。
- ・OA紙の使用量は会議のペーパーレス化が進み着実に効果が出てきている。
- ・あらためて本来業務を効率的かつ効果的に進めることで、残業減による電気使用量の削減、車検・定期点検増を通じての正しい整備による排ガス点検等の環境負荷削減につなげ、エコアクションへの意識を高めるとともに2024年度環境負荷各項目の目標達成に取り組んでいく。

4. 代表者による全体評価と見直し・指示（マネジメントレビューの結果）

- ・当グループは化石燃料削減と省エネを目指すエネルギーシフトに取り組んでいます。
- ・電気式の空調設備への切り替えなどで電気使用量は増加したものの、店舗営業の取組みによりガソリン・軽油の使用量は減少しました。
- ・また、2023年11月から新潟スバルではCO2フリー電力の利用を開始し、今後他の地域でも導入予定です。
- ・環境マネジメントシステムが効果的に機能しています。引き続き、環境負荷の低減に努めていきます。



【8】次年度の環境への取組み

1. 次年度の環境経営目標

項目	単位	事業会社名	基準値	目標値			
			2023年度実績	2024年度	2025年度	2026年度	
二酸化炭素排出量※1	kg-CO2	新潟	1,115,175.8	659,824.5	656,525.4	653,242.8	
		信州	1,066,231.1	1,055,568.8	1,050,291.0	1,045,039.5	
		北陸	1,466,350.9	1,451,687.4	1,444,428.9	1,437,206.8	
		計	3,647,757.8	3,167,080.7	3,151,245.3	3,135,489.1	
電気使用量の削減	kWh	新潟	1,824,827.0	1,806,578.7	1,797,545.8	1,788,558.1	
		信州	1,209,812.2	1,197,714.1	1,191,725.5	1,185,766.9	
		北陸	1,854,679.5	1,836,132.7	1,826,952.1	1,817,817.3	
		計	4,889,318.7	4,840,425.5	4,816,223.4	4,792,142.3	
燃料	ガソリン使用量の削減	L	新潟	177,089.3	175,318.4	174,441.8	173,569.6
			信州	142,625.3	141,199.0	140,493.0	139,790.5
			北陸	203,958.9	201,919.3	200,909.7	199,905.1
			計	523,673.5	518,436.7	515,844.5	513,265.3
	軽油使用量の削減	L	新潟	17,011.8	16,841.7	16,757.4	16,673.7
			信州	39,779.6	39,381.8	39,184.9	38,989.0
			北陸	14,157.6	14,016.0	13,945.9	13,876.2
			計	70,949.0	70,239.5	69,888.3	69,538.9
	灯油使用量の削減	L	新潟	45,678.8	45,222.0	44,995.9	44,770.9
			信州	13,280.4	13,147.6	13,081.8	13,016.4
			北陸	929.9	920.6	916.0	911.4
			計	59,889.1	59,290.2	58,993.7	58,698.8
	LPG使用量の削減	kg	新潟	3,354.2	3,320.7	3,304.1	3,287.6
			信州	1,153.6	1,142.1	1,136.4	1,130.7
			北陸	17.0	16.8	16.7	16.6
			計	4,524.8	4,479.6	4,457.2	4,434.9
	都市ガス使用量の削減	Nm3	新潟	32,318.0	31,994.8	31,834.8	31,675.6
			信州	18,425.0	18,240.8	18,149.5	18,058.8
			北陸	0.0	0.0	0.0	0.0
			計	50,743.0	50,235.5	49,984.4	49,734.4
上水使用量の削減	m3	新潟	12,421.0	12,296.8	12,235.3	12,174.1	
		信州	7,098.0	7,027.0	6,991.9	6,956.9	
		北陸	5,306.8	5,253.7	5,227.5	5,201.3	
		計	24,825.8	24,577.5	24,454.7	24,332.4	
OA紙使用量の削減	kg	新潟	12,742.8	12,615.4	12,552.3	12,489.5	
		信州	8,007.8	7,927.7	7,888.1	7,848.6	
		北陸	8,798.5	8,710.5	8,667.0	8,623.6	
		計	29,549.1	29,253.6	29,107.3	28,961.8	
PRTR対象化学物質 ／トルエン使用量の削減（原単位）	g/台	新潟	0.4	0.4	0.4	0.4	
		信州	223.1	220.9	219.8	218.7	
		北陸	0.0	0.0	0.0	0.0	
		計	28.0	27.7	27.6	27.4	
PRTR対象化学物質 ／キシレン使用量の削減（原単位）	g/台	新潟	0.0	0.0	0.0	0.0	
		信州	43.2	42.8	42.6	42.3	
		北陸	0.0	0.0	0.0	0.0	
		計	5.4	5.3	5.3	5.3	
事業系一般廃棄物 ／単純焼却・最終処分排出量の削減	t	新潟	42.8	42.4	42.2	42.0	
		信州	28.0	27.7	27.6	27.4	
		北陸	22.2	22.0	21.9	21.7	
		計	93.0	92.1	91.6	91.2	
産業廃棄物 ／単純焼却・最終処分排出量の削減	t	新潟	156.3	154.7	153.9	153.2	
		信州	126.2	124.9	124.3	123.7	
		北陸	72.9	72.2	71.8	71.5	
		計	355.4	351.9	350.1	348.3	
有益項目	新車時車検付点検パック付保率の向上（登録車＋軽乗用）※2	%	新潟	90.1	90.6	91.1	91.6
			信州	84.2	84.7	85.2	85.7
			北陸	80.4	80.9	81.4	81.9
			計	84.7	85.2	85.7	86.2
	車検時点検パック付保率の向上（登録車＋軽乗用）※3	%	新潟	67.7	68.7	69.7	70.7
			信州	60.3	61.3	62.3	63.3
			北陸	62.7	63.7	64.7	65.7
			計	63.7	64.7	65.7	66.7

1. 目標設定の考え方：2024年度は前年実績より1%削減、2025・2026年度は前年度目標より0.5%削減で目標を策定いたしました。

※1. 新潟の二酸化炭素排出量2023年度実績はCO2フリー電力を17事業所で活用したと想定して算出

※2. 有益項目の新車時車検付点検パック付保率の向上は、2022年度の実績を基準に、1年間に0.5%向上を目標とし、3年間の目標を策定しました。

※3. 有益項目の車検時点検パック付保率の向上は、2022年度の実績を基準に、1年間に1.0%向上を目標とし、3年間の目標を策定しました。

2. 電力CO2排出係数（2022年度調整後排出係数） □新潟スバル：東北電力0.4710（kg-CO2/kWh）

□スバル信州：中部電力0.4590（kg-CO2/kWh） □北陸スバル：北陸電力0.5140（kg-CO2/kWh）

2.次年度の環境経営計画及び取組み

環境経営計画	取組み項目
1.電力使用量の削減	社員の働き方改革の推進継続。時間短縮による退社時間を早める
	業務プロセス改善の定着（業務平準化、技術レベル向上）
	空調温度の適正管理および空調室内機フィルターの定期清掃
	電気使用量の見える化の推進
2.ガソリン・軽油使用量の削減	店頭営業の推進（社用車、営業車の運行削減と効率化）
	アイドリングストップの推進、エコドライブの実践
3.灯油使用量の削減	空調温度の適正管理および空調室内機フィルターの定期清掃
	退社時間を早め、設備機器使用時間を短縮する
4.LPガス・都市ガス使用量の削減	空調温度の適正管理および空調室内機フィルターの定期清掃
	退社時間を早め、設備機器使用時間を短縮する
5.上水使用量の削減	洗車機の有効利用による水使用抑制
	前年使用量との比較による漏れ確認
6.OA紙使用量の削減	電子文書の使用拡大、会議資料のペーパーレス化の促進
	両面・集約コピーの促進
7.化学物質使用量の削減	PRTR法対象物質の取扱量を適格に把握し、適正管理に努める
	作業精度向上と再修理撲滅による生産性改善
8.廃棄物排出適正管理	ごみ分別の徹底によるリサイクル促進
	不要になった備品を他部署でのリユース
	再資源エネルギー仕分の徹底
	廃棄物管理表を活用による適正管理
9.環境有益項目	お客様へ点検パックメリットの説明推進
	新車時点検パックは商談時の見積もり提示
	車検時点検パックは営業・サービスそれぞれから複数回提案実施

※上記は、全店舗の取組みを要約したものです。目標達成へ向けて取組みます。



お客様の安全・安心なカーライフをサポートすると同時に、新車時の環境性能（燃費や排ガス浄化）を維持してゆくために、スバルでは定期点検をお得なセット料金にした「点検パック」を皆様にお勧めしています。新車ご購入時には最長5年タイプまで加入が可能で、6年目以降も次の車検まで点検パックを継続するプラン（車検時点検パック）を